

## 「物流の2024年問題」とは

2024年4月から  
トラックドライバーの  
時間外労働の上限規制等により  
労働時間が短くなります

その結果、輸送能力が不足し  
今のままの運び方が難しくなる  
可能性があります  
(物流の2024年問題)

このままでは、2030年度には  
輸送能力の34.1%が不足すると  
試算されています (2019年度比)

(※) 「持続可能な物流の実現に向けた検討会」第3回検討会資料  
株式会社NX総合研究所の試算

日常生活でも  
『当日、翌日の宅配サービス受けられ  
なくなる』『水産品・青果物など  
新鮮なものが手に入らなくなる』  
といった影響が発生するかもしれません

持続可能な物流の実現には  
消費者のみなさまの  
ご協力が必要です



お問い合わせ・ご意見等はこちら

近畿運輸局 自動車交通部 貨物課

〒540-8558 大阪市中央区大手前4-1-76  
06-6949-6447

近畿運輸局 滋賀運輸支局

〒524-0104 守山市木浜町2298-5  
077-585-7253

～消費者のみなさまへ～

## 知っていますか？ 物流の 2024年問題

一人ひとりができることがあります  
持続可能な物流の実現には  
消費者の皆様の協力が必要です



国土交通省近畿運輸局

公益財団法人 関西消費者協会 (協力)  
一般社団法人 近畿トラック協会 (協力)